第２講　　不定詞／動名詞

☆不定詞と動名詞

(1) 不定詞

① 不定詞の形：to＋動詞の原形

② 働き：“to＋動詞の原形” が文中で，「名詞」「副詞」「形容詞」の働きをする。

形	文中での働き	用法
to＋動詞の原形	名詞の働き ➡ S・O・C になる	名詞的用法
	副詞の働き ➡ ① 動詞を修飾「～するために(目的)」 ➡ ② 形容詞を修飾「～して(原因)」	副詞的用法
	形容詞の働き ➡ 名詞を後ろから修飾	形容詞的用法

(2) 動名詞

① 動名詞の形：-ing

② 働き：-ing が文中で「名詞」の働きをする。

③ -ing の作り方

語尾の形	ポイント	例
ふつう(原則)	そのまま ing をつける	play → playing clean → cleaning
-e で終わる	e をとって ing をつける	make → making come → coming
短母音＋子音字	子音字を重ねて ing をつける	run → running swim → swimming
-ie で終わる	ie を y にかえて ing をつける	die → dying lie → lying

例外：see は e で終わる動詞だが，そのまま ing をつける。➡ seeing

NOTE

【1】不定詞の名詞的用法

基本例文

名詞

① **The book** is interesting.

↓

To read books is interesting.

名詞

② I need **some pens**.

↓

I need **to buy some pens**.

名詞

③ His plan is **a good idea**.

↓

His plan is **to build a house**.

和訳

① その本はおもしろい。／本を読むことはおもしろい。

② 私は何本かペンが必要です。／私は何本かペンを買う必要があります。

③ 彼の計画はよい考えです。／彼の計画は家を建てることです。

POINT 1　不定詞の名詞的用法

① **文中で主語(S)になる。**

To read books is interesting.

※ “to ～ ” は「３人称・単数扱い」なので，現在形の be 動詞は is になる。

② **文中で一般動詞の目的語(O)になる。**

I need to buy some pens.

【後ろに to ～をとる動詞】

☐ want to ～「～したい」

☐ would like to ～「～したい」

☐ plan to ～「～しようと計画する」

☐ try to ～「～しようとする」

☐ come to ～「～するようになる」

☐ hope to ～「～したい」

☐ wish to ～「～したい」

☐ decide to ～「～する決心をする」

☐ learn to ～「～できるようになる」

☐ happen to ～「たまたま～する」

③ **文中で補語(C)になる。**

His plan is to build a house.

演習問題

1 日本語に合う英文になるように，空所に適する語を書きなさい。

☐ 僕は将来，宇宙飛行士になりたいです。

I want to (　　) (　　) astronaut in the future.

2 日本語に合う英文になるように，[　　]内の語を並べかえなさい。

☐ 彼は順子の誕生日に彼女に会おうと決めた。

He [Junko / decided / meet / to / her / on] birthday.

【2】不定詞の副詞的用法

基本例文

副詞

① He studies English **hard**.

↓

He studies English **to visit Canada**.

② I am happy **to see you**.

和訳

① 彼は一生懸命英語を勉強します。／
彼はカナダを訪れるために英語を勉強します。

② 私はあなた(たち)に会えてうれしい。

POINT 2　不定詞の副詞的用法

① "to ～" が動詞を修飾 ➡「～するために（目的）」

He studies English to visit Canada.

V

※ "to ～" が文頭にくる場合もある。

To visit Canada, he studies English.

※「目的(～するために)」の意味を明確にするために, "to ～" の前に "in order" や "so as" などの語句をつける場合がある。

He went to America **in order to study music**.

（彼は音楽を勉強するためにアメリカへ行きました）

② "to ～" が形容詞を修飾する ➡「～して（原因）」

I am happy to see you.

- □ happy「うれしい」
- □ glad「うれしい」
- □ sad「悲しい」
- □ surprised「驚いて」
- □ sorry「残念な」

など

演習問題

3 日本語に合う英文になるように, [　　] 内の語を並べかえなさい。

□ (1) メアリーは日本語を勉強するために日本に来た。

[study / Japan / Japanese / to / came / to / Mary].

□ (2) あなたと一緒に昼食を食べることができてうれしいです。

I'm [with / have / to / glad / lunch] you.

【3】不定詞の形容詞的用法

基本例文

① The books **on the desk** are mine.

② I have a lot of homework **to do**.

③ There are many places **to visit** in Japan.

④ I want something hot **to drink**.

和訳

① 机の上の本は私のものです。

② 私にはしなければならない宿題がたくさんあります。

③ 日本には訪れるべき場所がたくさんあります。

④ 私は何か温かい飲み物がほしいです。

POINT 3　不定詞の形容詞的用法

① 名詞 を“to ～”が後ろから修飾する

語順：名詞 ＋ **to ～**

※ ２語以上のカタマリが名詞を修飾するときは，名詞を後ろから修飾する

・homework to do　「しなければならない宿題」
・time to watch TV　「テレビを見る時間」
・a place to visit　「訪れるべき場所」
・a picture to show you　「あなたに見せたい写真」
※ 名詞を修飾するように訳せていれば OK

② something 形容詞 to ～ ➡「語順」に注意！
・something hot　「何か温かい物」
・something to drink　「何か飲み物」
・something hot to drink　「何か温かい飲み物」

演習問題

4 日本語に合う英文になるように，［　　］内の語を並べかえなさい。

□ (1) 大阪には訪れるべき場所がたくさんあります。
　［are / visit / places / there / to / many］ in Osaka.

□ (2) 何か冷たい飲み物をいただけますか。
　Could［me / cold / something / to / you / drink / give］?

【4】動名詞

基本例文

(名詞)

① **The book** is interesting.

↓

Reading books is interesting.

(名詞)

② My brother likes **soccer**.

↓

My brother likes **playing soccer**.

③ Her job is **selling flowers**.

(名詞)

④ He is good at **tennis**.

↓

He is good at **playing tennis**.

和訳

① その本はおもしろい。／
本を読むことはおもしろい。

② 私の兄[弟]はサッカーが好きです。／
私の兄[弟]はサッカーをすることが好きです。

③ 彼女の仕事は花を売ることです。

④ 彼はテニスが得意です。／
彼はテニスをすることが得意です。

POINT 4　動名詞

① 文中で主語(S)になる

Reading books is interesting.（本を読むことはおもしろい）

※ 動名詞(-ing)は「３人称・単数扱い」なので，現在形の be 動詞は is になる。

② 文中で動詞の目的語(O)になる

I enjoyed swimming in the pool.（私はプールで泳ぐのを楽しみました）

【後ろに -ing をとる動詞】

□ finish –ing	「～するのを終える」
□ stop –ing	「～するのをやめる」
□ give up –ing	「～するのをあきらめる」
□ enjoy -ing	「～するのを楽しむ」
□ practice –ing	「～するのを練習する」
□ mind –ing	「～するのを気にする」

③ 文中で補語(C)になる

My hobby is climbing mountains.（私の趣味は山に登ることです）

④ 文中で前置詞の目的語になる

Thank you for calling.（お電話ありがとうございます）

【前置詞 –ing の主な表現】

□ be good at –ing	「～するのが得意だ」
□ be poor at –ing	「～するのが苦手だ」
□ be fond of –ing	「～するのが好きだ」
□ be afraid of –ing	「～するのが怖い」
□ Thank you for –ing.	「～してくれてありがとう」
□ How about –ing?	「～するのはどうですか」
□ be interested in –ing	「～するのに興味がある」
□ look forward to –ing	「～するのを楽しみにする」
□ before –ing	「～する前に」
□ after –ing	「～した後に」
□ without –ing	「～せずに」

演習問題

5 日本語に合う英文になるように，［　　］内の語(句)を並べかえなさい。

□ 彼の趣味は写真を撮ることだ。

［is / pictures / taking / his hobby］.

6 次の空所に適するものを選びなさい。

□ (1) Reading books every night (　　) difficult for me.

1. are　　2. is　　3. has　　4. have

□ (2) I'm looking forward (　　) you at the concert.

1. see　　2. to seeing　　3. to see　　4. seen

□ (3) Scott finished (　　) a letter from his friend in Hawaii.

1. read　　2. reads　　3. to read　　4. reading

□ (4) He enjoys (　　) tennis with his friends every Sunday.

1. play　　2. playing　　3. played　　4. to play

NOTE

【5】原形不定詞（let/make/help）

基本例文

① My sister made my brother cry.

② She let her brother sleep on her bed.

③ Let me show you how to do it.

④ She helped me carry my bags.

和訳

① 私の姉が弟を泣かせました。
② 彼女は弟を，自分のベッドで眠らせてあげました。
③ そのやり方を見せてあげましょう。
④ 彼女は私がかばんを運ぶのを手伝ってくれました。

POINT 5　原形不定詞

① 原形不定詞

make，let，help などは，後ろに“O＋動詞の原形”を続けることができる。

□ make O 原形	「O に～させる」（強制）
□ let O 原形	「O に～させる」（許可）
□ help O 原形	「O が～するのを手伝う」

② make の使い方

□ make 人 物	「人 に 物 を作る」
□ make 物 for 人	「人 に 物 を作る」
□ make O 形容詞[名詞]	「O を～にする」
□ make O 原形	「O に～させる」

③ help の使い方

□ help 人 to 原形	「人 が～するのを手伝う」
□ help 人 原形	「人 が～するのを手伝う」
□ help 原形	「～するのに役立つ，～するのを手伝う」
□ help 人 with 事柄	「人 の 事柄 を手伝う」

○）help him with his homework「彼の宿題を手伝う」

×）help his homework

演習問題

7 日本語に合う英文になるように，空所に適する語を書きなさい。

□ (1) この机を動かすのを手伝いますよ。

I’ll (　　) you (　　) this desk.

□ (2) カトウ先生は生徒たちにたくさんの宿題をやらせました。

Mr. Kato made the (　　) (　　) a lot of homework.

□ (3) 私の両親は私にテレビゲームをさせてくれません。

My parents don’t (　　) (　　) (　　) video games.

第２講　確認テスト

1 次の空所に適するものを選びなさい。

□ (1) I want (　　) pizza for lunch.

1. eat　　2. eating　　3. to eat　　4. to eating

□ (2) We went to Kyoto (　　) my grandmother.

1. see　　2. to see　　3. seeing　　4. seen

□ (3) I'm glad (　　) you again.

1. see　　2. to see　　3. saw　　4. seeing

□ (4) It's very hot today.　I want (　　).

1. cold something to drink
2. something cold to drinking
3. something cold drink
4. something cold to drink

□ (5) She finished (　　) her homework.

1. do　　2. doing　　3. done　　4. to do

□ (6) Satoru helped me (　　) my project.

1. finishes　　2. finishing　　3. finish　　4. to be finished

NOTE

第２講　不定詞／動名詞　解答

演習問題

1
解答：be［become］ an

2
解答：He［decided to meet Junko on her］birthday.

3
（1）解答：［Mary came to Japan to study Japanese］.

（2）解答：I’m［glad to have lunch with］you.

4
（1）解答：［There are many places to visit］in Osaka.

（2）解答：Could［you give me something cold to drink］?

5
解答：［His hobby is taking pictures］.

6
（1）解答：2
和訳：毎晩本を読むことは私には難しい。

（2）解答：2
和訳：私はコンサートであなた(たち)に会うのを楽しみにしています。

（3）解答：4
和訳：スコットは，ハワイにいる彼の友達からの手紙を読み終えました。

（4）解答：2
和訳：彼は毎週日曜日に友達とテニスをするのを楽しみます。

7

（1）解答：help，move

（2）解答：students do

（3）解答：let me play

第２講　確認テスト

1

（1）解答：3
和訳：私は昼食にピザを食べたいです。
解説：want は後ろに不定詞をとり，動名詞をとることはできない。want to ～で「～したい」の意味になる。

（2）解答：2
和訳：私たちは祖母に会うために京都へ行きました。
解説：We went to Kyoto で英文が成立しているので, 空所には不定詞を入れて「祖母に会うために」という意味にすればよい。不定詞の副詞的用法。

（3）解答：2
和訳：私はあなた（たち）に再び会えてうれしい。
解説：glad という感情を表す形容詞に注目。感情の原因を表す副詞的用法の不定詞（「～して」）を空所に入れて英文を完成させる。

（4）解答：4
和訳：今日はとても暑い。私は何か冷たい飲み物がほしいです。
解説：–thing という名詞に対して不定詞と単独の形容詞の両方が修飾する場合，“–thing 形容詞 to ～” の語順になる。

（5）解答：2
和訳：彼女は宿題をするのを終えました。
解説：finish –ing で「～するのを終える」の意味。finish は後ろに -ing をとる。

（6）解答：3
和訳：サトルは私が課題を終わらせるのを手伝ってくれました。
解説：help は，“help 人 to 原形” の他に “help 人 原形” の形をとることができる。どちらも「人 が～するのを手伝う」の意味になる。